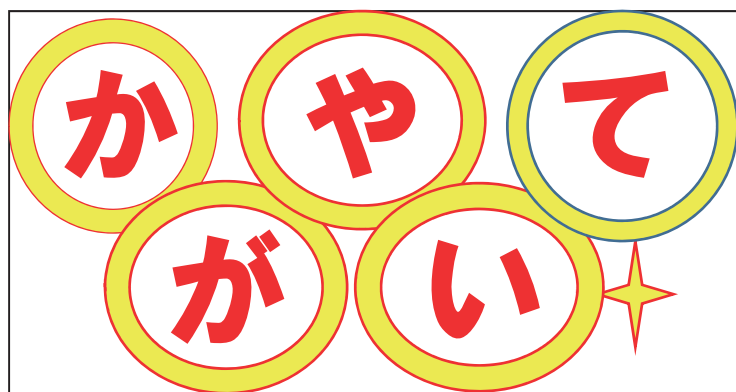




神奈川高齢者生協機関紙 2016年9月号 NO.171

発行責任者 吉田 隆幸

〒231-0047

横浜市中区羽衣町 2-7-10 関内駅前マークビル 5 階

Tel045-663-8825 Fax045-662-9662

Eメール kanagawa-coop@koureikyou-k.com

神奈川高齢者生協

検索

☆ 10～11 月生協強化月間 ☆

組合員の皆様への 3 つのお願い

- ① 出資金の増資をお願いします。
- ② お仲間のご紹介をお願いします。
- ③ 働く職員のご紹介をお願いします。



① 出資金の増資をお願いします

組合員皆さんからお預かりしている出資金は、生協の運営のための最も大切な資金です。近年、組合員の他界などで、出資金の総額の減額が続いています。一方で、当生協の施設や設備が老朽化してきており、買い替えや改修が必要となっており、そのための資金が必要になっています。

組合員の皆さんにお願いします。是非この機会に、一口二口の出資金をお願いします。

② お仲間のご紹介をお願いします

生協は、組合員によって構成されます。組合員がいない生協は生協でなく、一般の会社組織です。福祉の事業を行なっている生協は、生協の事業高が組合員の半数以上の利用高で構成することが、生協法によって定められています。組合員の他界などで、毎年200名前後の組合員が脱退されます。日常的に職員等の努力によって、脱退される組合員数以上の新規加入者を迎えていますので、組合員数は増えています。

組合員の皆さんにお願いします。この生協強化月間を機会に、生協を利用して、まだ生協に加入していない方への、加入のお誘いや、ご紹介をお願いします。

③ 職員として働いて頂ける方のご紹介をお願いします。

職員が不足しており、地域の介護ニーズに対応できていません。組合員の皆さんにお願いします。介護の資格があつて、またなくても、これから取りたいと考えている方のご紹介をお願いします。紹介して頂いた方と、紹介によって採用された方に「褒賞金」と、さらに採用された方への「入職祝い金」の制度があります。重ねて、ご紹介をお願いします。

横浜地区福祉移送サービス(福祉有償運送)

利用者の方に支えられ、お陰様で3年！！ 着実に利用が広がっています



移送サービス利用者の方 泉区 遠藤太郎さんより寄稿

私の息子は4年前に階段を転落後に、病院とリハビリセンター等を入退院の繰り返しでした。1年前に退院して以来、外科、整形、内科と毎月通院が多く、加えて家内も高齢で腰痛とその他の病気のため通院が多く、2人合算すると毎月8回、多くは12回に及ぶことがあった。

居住地は住宅地のため、タクシーはほとんど通りません。前日に連絡しても、早朝利用者が多く、天候不良の時は、ほとんど依頼通りには来てくれず、難儀いたしておりました。

家内も息子と共に介護認定を受けました。その時に、通院の足の問題と毎月の交通費出費について、包括センターの担当者にお話しました際に、神奈川高齢者生協を紹介して頂き、連絡して頂きました。以来、毎月安心して利用でき、通院等のタクシー連絡や、そのための気苦労が解消され、また安価で待機等のシステムがあり、複数の通院予約の際も、この方法で大変楽になり、付き添う家族も従来の煩わしい配車依頼もなくなり、感謝にたえません。

来て頂く方々のご配慮もタクシーにはないご親切な方々で、本当に感謝しております。通院介助の私も92歳近く、また手助け・応援に来る娘も遠くから参りますが、時間予定通りのため、勤めとの兼ね合いが出来るので、大変喜んでおります。

今後ともよろしくお願い申し上げますと共に、皆様のご親切に心より御礼申し上げます。

移送運転手募集！！(2日間の国交省指定講習の修了が要件)

横浜地区は、生活支援サービス「孫の手」も立ち上げています。

生活支援サービス「孫の手」サービス

基本料金:1時間 1,500円 家事のお手伝い、庭の掃き掃除など
1,700円 草取り、剪定作業、家具の運搬など

別途、消費税と作業者の交通費実費を申し受けます。

ご依頼内容をお聞きし、お見積を提出致します。詳細は本部までお問い合わせ下さい。



* 連載5*



元気! ハツ! ラツ!



元気を保つ原動力

ケアステーションいただ組員 小堺 清子（鍼灸師）

私は複数の趣味をたくさんの仲間と楽しんでいます。お茶、スキー、コカリナ演奏です。それぞれに違う友人がたくさんいます。出かける所も多くなり、いつもわくわくしています。

お茶のお稽古にはいつも和服を着て（わび・さびの世界）を楽しんでいます。スキーは靴、板を買い揃え、長野のスキー場が中心ですが北海道に行く事もあります。高齢になってもできる体力づくりも頑張っています。

5年前から始めたのがコカリナの演奏です。楽器の名前は余り知られていませんが、円柱形の木に6つの穴があり両手で3つの穴を押さえ音をだします。リコーダを短くした様な形です。指使いで音を作るので何人かで合奏すると同じ音にならず、耳と息と頭がとても鍛えられます。曲目は唱歌などです。上手くいってもいなくても発表会はとても楽しいです。そんな時家族や仕事を忘れ趣味の仲間と過ごす喜びを感じます。孫もいる年ですが、どの趣味も上手になろうという気持ちと複式呼吸、そして仲間を大切にすることが元気になる原動力だと思います。



お茶の稽古(イメージ)



コカリナ

かがやいてを手配りして頂ける方、募集中です。
詳細は本部までお問い合わせ下さい。



機関紙かがやいてを手配りして
伊勢原地区組員 安藤雅代さんから寄稿

「御苦勞様、待っていたよ、足が弱くなつてね」
「こういう新聞も楽しみなのよー」、手配りの醍醐味です。ここ板戸に生まれ育った私は昔から知り合いの組員さんも沢山いらつしやいます。
「息子さんは、今何をしてるの?、娘さんは嫁にいった」など、たわいの無い会話の中に、お元気なのか、ちょっとお加減悪いのか、健康状態を知る事も出来ます。
敬老会、趣味のサークル活動などに、ケアステーションいただのいつもより少し豪華なお弁当をお願いしています。皆とても喜んで下さっています。
地域に密着した介護施設である事に嬉しく思うひとときです。

ケアステーションいたど通所介護事業所

伊勢原市板戸 477-21 TEL0463-52-1052

恒例の伊勢原高校茶道部のお点



酒井 静子さん（利用者の方）より寄稿

七夕の日、地元伊勢原高校茶道部の皆さんが、親睦を兼ねて、お点前を披露して下さいる事を聞き、何だか夢ではないかと思えました。

思えば、七〇年前の大東亜戦争で日本は敗れ、悲しみのどん底にありました。そんな時、駐留軍の将校の奥様が日本の茶の湯というものを見学したいという申し出があり、静岡市の郊外に徳川家康公ゆかりの臨濟寺という立派なお寺があり、その境内に夢想庵というお茶室があり、そこでお茶会を開くこととなり、私も先生に同伴させて頂きました。お茶室にはごく狭い小さな入口があり、あれは「躰口・にぎりくち」と教えられ、今回もスタッフより、そのお話があり、話題になりました。茶道部の先生にお聞きしましたところ、やはり躰口だそうで、私もまんざら呆けていないなど、うれしくなりました。

日本の良き伝統が少しずつ失われてゆく今日此の頃、貴重な体験をさせて頂き、生徒さん手づくりのお菓子にお抹茶を何十年ぶりかで頂き、感動致しました。お聞きするところによれば、男子部員も多数いらつしやう、頼もしいと思いました。

世の移り変わりを身にしみて感じたところでございます。

私も九十歳をすぎ、いたどにお世話になり、毎回楽しい日々を過ごさせて頂いております。

茶道部の御発展をお祈りし、いたどのスタッフの皆様ありがとうございます。

ゆきげ紹介シリーズ

ゆきげ葬ができる新規斎場がオープンしました！！

2016年8月よりゆきげ葬ができる新しい斎場（セレス千代田相模大野）がオープンしました。相模大野駅より徒歩7分と利便性があり、「一般葬」「家族葬」にご利用いただけます。



第4回「生協のいきいき終活フェア」を開催します！

1. 開催日 2016年11月1日（火）10時30分～15時
2. 会場 かながわ県民センター（横浜駅西口）
3. 共催 神奈川県生活協同組合連合会、(株)コープ総合葬祭
4. 主な内容 講演と展示、相談コーナーなど

◆講演（事前申込制、有料300円、2テーマ500円）

- ① 11:00-12:10「自宅で亡くなるということ」

講師 喜瀬 守人氏 川崎医療生活協同組合 医師

- ② 13:10-14:20 「今どきの供養事情～あなただったら？～」

講師 山崎 譲二 NPO手元供養協会会長

問い合わせ：

ゆきげ案内センター（株）コープ総合葬祭

フリーダイヤル：0120-688-990

（9：30～17：30 年中無休、葬儀受付は24時間）

ケアステーションたむら 通所介護事業所

〒254-0014

平塚市四之宮 7-12-27

電話 0463-52-1052

Fax 0463-52-1053



たむらデイの創作花火

社会交流・社会参加の一環として、大輪のたむら花火を壁一面に咲かせました。

花火の製作は、利用者の方々と話し合い、作成、飾り付けを行ない、スタッフはあくまでもフォローに徹しました。利用者の方々から様々な意見が出され、活発な社会交流が出来た結果、素晴らしい作品が完成しました。

これからも、利用者の方々の自立支援と、自己決定尊重のために、スタッフ一同まい進してまいります。

横浜地区組合員 上野 勝さんより寄稿

楽しく温泉巡りをしています

4月開業の綱島源泉・湯けむり庄前



5年位前から、横浜市内を中心とした天然温泉巡りをしています。今までに十を超す温泉に行きました。温泉にゆったりと入り、館内の食堂で談笑しながら会食します。介護や健康に関する情報交換をしたりします。温泉で心身を深いところから癒し、気兼ねなく談笑することは、認知機能を高めると思います。合言葉は「楽しく養生 元気に往生」です。元気に往生とは、「生涯寝たきりにならず、「憲法9条生かせ」と訴え続けて、笑顔で旅立つ事」です。次回は、9月26日、一〇時相鉄線・上星川駅集合。満天の湯に行きます。どなたでも、気軽に参加できます。本部までお申込下さい。

連載12



私の故郷・ふるさと ・古さと・旧さと



皆さんのふるさとをご紹介下さい! どしどし投稿をお待ちしております。

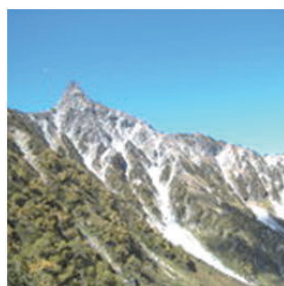
デイみのり介護員 坂口 典子

私が生まれたのは、松本城の近くの商家。戦後、物の無い時代に親たちは苦労したのでしよう。遊び事の好きな父は、四方を雄大な山々に囲まれたこの地は格好の遊び場で、ちよくちよく私を「出し」に使った。春は山菜採り、夏は沢で魚釣り、秋は松茸等のきのこ採り、帰宅して新聞紙の上に並べて得意であった。

国宝松本城



槍岳



私は連れていってもらえなかったが、「すがれ」と言って真綿の先に、鶏のモモ肉等無いので、蛙のモモ肉をつけた細い竹串をかざし、地蜂にくわえさせ、その蜂を追って山中を駆け回り、蜂の巣を探し当てるのである。花火を吹きつけ、蜂をよわせて、その隙に大木の穴の中の蜂の巣をゴツゴツ取り込むというもの。大きな物は七・八段あり、そんな時は顔を紅潮させて武勇伝が始まる。その後の始末は母と私の仕事で、町の人達はびっくりする様な業を私は平気で出来た、「蜂の子の佃煮」である。



収穫したスガレの巣

父にも母にも叱られたことがない自由だった幼い頃を懐かしく想う。そんな中一つだけとても嫌なことがあった。父は諏訪の出身で、松本に来る前、諏訪大社の御柱に参加したらしく、久らくして松本の千鹿頭神社の御柱に参加した。上諏訪ほどではないが、山から木降ろしがあり、四年後だと思ったが定かではない。社殿の2ヶ所に新しい御柱を立てる祭りである。お神酒を飲んで「おんべ」を振り「きやり」も歌い勢よく引くのだが、怖くて御柱祭が近づくと心を痛めていたことを思い出す。遠くまで良く通る声が自慢だった。晩年は「信濃の国」を大きな声で歌って周りを楽しませた。認知症になり周囲を翻弄させたが、人生をこれ程自由に生きた人は、そういないのでは。今日もリビングの隅で母と二人微笑んでいる。

上社の木降ろし



写真は長野県観光協会などより

クロスワード

宮崎 季喜 氏作 難易度はチョイ高め、さあ挑戦!!

1A		13		14		2	15E
		3		3			
4	16					5	
6C				7H	17		
		G			8F	18	
19			9	20			21I
10	B					11	
14			D		12		

A~Iの9文字で言葉を創って下さい。

締め切りは10月20日（当日消印有効）

解答を、葉書か FAX045-662-9662 で本部までお送り下さい。

お便りや趣味の作品の投稿も合わせてお寄せ下さい。正解者には抽選で、5名様にクオカードを差し上げます。

7月号の正解は、下記の通り。

たくさんの方からお送り頂き、ありがとうございます。抽選で5名様にクオカードをお送りさせて頂きました。

ヨコのカギ

- 1 アフリカ南部の共和制国家。首都ハラレ。
- 2 佐渡で繁殖中の大型の鳥。
- 3 戦後の女の子が遊んだ糸・ひも。
- 4 3人組をいう。
- 5 阿弥陀の略。
- 6 写真〇〇〇が良い。
- 7 物を持ち込み、お金を借りる所。〇〇屋。
- 8 「葱を背負ってくる」鳥。
- 9 東京西多摩と埼玉西部産のお茶。
- 10 空気清浄機ともいう。
- 11 オリンピックのメダルで一番いい色。
- 12 王様を外来語で。

タテのカギ

1 争い等で先頭に立つ。
2 漁網を投げ入れて魚を採る。
9 神前に差し出す枝。
13 弦楽器、オーケストラで一番多い。
14 首筋の髪の毛の生え際。
15 源平時代、平家の子息の呼び名。
16 立った状態、〇〇位。
17 遠くないところ、〇〇〇
18 今財布にあるお金。
19 詩を創る人。
20 刃が切れるように〇〇を入れる。
21 若者。

7月号の答え

ア	キ	タ	コ	マ	チ		タ
ベ	ツ	ジ	ン		マ	ル	イ
シ	サ		ド	カ	タ		イ
ン		ソ	ウ	ジ			ク
ソ	ウ		イ	キ			カ
ウ		キ	サ	マ		16	イ
	ス	ス	ミ	グ	ア	イ	
タ	イ	イ		ロ	ン	ド	ン

クロスワードの創作品募集!

クロスワード以外の「頭の体操」的なものなら何でも OK!!です。

かがやいてに掲載させて頂いた方には、粗品ですが、お礼を差し上げます。

理事会たより

2016年度第3回理事会 8月29日13時～15時15分本部会議室

議決事項

1. 生協強化月間方針

生協の組織強化をすすめるために、10～11月強化月間を設けて、集中して取り組む方針を決めました。今年度は、職員の採用をすすめるために、組合員に対し紹介を呼びかけます。

2. 「目指す介護」実施要領・共通部門の追加について

実施要領に追加すべき事項として、①利用者の方からの感謝の受け止め方 ②利用者の方の「同じこと」へのプロの姿勢と対応 の2点を議決しました。

3. デイみのりの今後の方向について

デイみのりは、赤字の状態が続いているため、「再建計画」をもって取り組みをすすめております。そして事業所継続の判断を2016年度の第一四半期の結果で行なうこととしていました。6月までの事業結果は、右肩上がりとなっており、黒字化まであと一步の状態までとなっています。従って、事業所継続の判断を11月まで延長することとしました。

熊本地震災害義援金ありがとうございました

全県で、89,330円をお寄せいただきました。
日本生協連合を通じて、被災者のために使われます。



経営報告 7月の結果

組合員数 7月末組合員数 2,654名

24名が新規に加入され、40名が死亡などにより脱退されました。
7月は「出資金通知書」をお送りした影響も出て、脱退者が通常月より多くありました。

出資金額 7月末出資金額 3,249.4万円

30.2万円の増資があり、脱退などで14.4万円の減資がありました。
増資に参加された組合員は、51名となり着実に増加しています。

利用金額 4,073万円 予算比 103.7% 前年比 106.6%
4～7月累計予算比 102.3% 前年比 105.9%

経常剰余 447万円 予算差+594万円
4～7月累計額 716万円 予算差+901万円

利用高は過去最高の4,000万円を超えることが出来ました。

新入職職員

いたど通所介護事業所



送迎
ドライバー
兼重 聡



介護員
足立文子



送迎
ドライバー
大森幸介



介護員
谷亀弘美